



広報写真アルバム  
2次元バーコード



野々市市で育ったことに感謝しています。これからは成人として自立して頑張っていきます。ありがとうございます。



僕にとって成人式を迎えたことはとても光榮なことです。これからは20年の感謝を込めて頑張っていこうと思います。



僕はこの野々市市で20年間たくましく育ててもらいました。たくさんの感謝の気持ちを持ってこれから的人生を生きていきたいです。



周囲の人に感謝の気持ちを忘れずに責任ある行動を心がけ、これからも頑張っていきます。



20年間支えてくれた家族や周りの方々に感謝しています。この気持ちを忘れず、としての自覚を持ってこれからも頑張りたいです。



野々市市で生まれ育って早20年がたちました。これからもずっと住み続けたいと思うくらい野々市市が大好きです。



平成三十一年

## 野々市市成人式会場

ところ 平成三十一年一月十三日(月)午前一時より

自覚と責任を持って  
新たな未来へ

# 平成31年市成人式

### 自分で選んだ「道」を歩む

式典では、栗市長が4月に開館する「にぎわいの里のいちカミノ」の愛称・カミーノがスペイン語で「道」を意味することに触れ、「人生もまた「道」といえ、選んだ道が歩きやすい道でないこともある。多くの中から選んだ自分なりの道を極めてほしい」と式辞を述べました。

### 人生をしつかり生きる

これに応えて、新成人を代表して道中将浩さんが「日々の出来事から多くを吸収し、一人一人の持つ個性を生かしながら、正しいものを見極め新たな未来を作りたい。また、お世話になった方々への感謝を忘れず、自分の人生をしつかりと生き、ふるさと野々市市の発展に貢献したい」と謝辞を述べました。



太田 康介さん



川島 梨奈さん



道中 将浩さん



石畠 采果さん

1月13日(日)、文化会館フルテで成人式が行われ、市内では男性794人が成人を迎えるました。式典の前には、小中学校時代の思い出をスライドショーで振り返る「20年のあゆみ」を上映。懐かしい写真に加え、恩師からのメッセージも多数登場し、場内は大きな歓声と笑顔に包まれました。

で成人式が行われ、市内では男性504人、女性290人の合計794人が成人を迎えるました。式典の前には、小中学校時代の思い出をスライドショーで振り返る「20年のあゆみ」を上映。懐かしい写真に加え、恩師からのメッセージも多数登場し、場内は大きな歓声と笑顔に包まれました。

### 実行委員の声

成人式実行委員会は、まちづくりの一助として、新成人が自分たちの手で成人式を運営するためには組織されています。

今年の実行委員は10人で、アトラクション

「20年のあゆみ」のビデオ制作、成人式の司会、

市民憲章と謝辞の読み上げなどを行いました。

成人式実行委員会は、まちづくりの一助として、新成人が自分たちの手で成人式を運営するためには組織されています。

今年の実行委員は10人で、アトラクション「20年のあゆみ」のビデオ制作、成人式の司会、市民憲章と謝辞の読み上げなどを行いました。